

科目名		呼吸器内科学特論	
科目責任者		矢 寺 和 博（呼吸器内科学 教授）	
開講時期： 1～2年次		単位数： 6 単位	時間数： 90分× 45 回
● 科目の教育目標 一般目標 (GIO) 呼吸器系は常に外界と接し、環境や職業、生活習慣の影響を受けやすい臓器である。呼吸器系の解剖と生理、防御機能を正しく理解し、疾病の発生機序を学ぶ。呼吸疾患の特徴と病態を理解し、診断法を身につける。呼吸器疾患の特徴に応じた治療と予防、原因と病態を理解し、新たな診断、治療を考案する。 行動目標 (SBOs) 1) 呼吸器系の解剖を理解し、説明できる。 2) 呼吸器生理を理解し、説明できる。 3) 呼吸器検査法 (X線検査法) について説明できる。 4) 呼吸器検査法 (呼吸器内視鏡検査) について説明できる。 5) 呼吸生理機能検査 (spirometry、IOS) について説明できる。 6) 肺炎の疫学、病態生理、原因菌、合併症、治療について説明できる。 7) 肺真菌症の成因、病態生理、原因菌、治療について説明できる。 8) 気管支喘息の疫学、成因、診断、治療について説明できる。 9) COPDの疫学、成因、診断、治療について説明できる。 10) 間質性肺炎の疫学、病因、診断、治療、予後について説明できる。 11) 原発性肺癌の疫学、診断、治療、予後、分子標的治療薬、免疫療法について説明できる。 12) 職業性肺疾患の疫学、病因、診断、治療、予後について説明できる。 13) 急性呼吸不全の疫学、病態生理、治療、予後について説明できる。 14) 喫煙の影響、禁煙の意義、禁煙指導方法、禁煙治療薬について説明できる。 15) 臨床研究の倫理、デザイン、データ集積、統計学的解析を理解する。			
● 評価方法	検討会でのプレゼンテーション内容 40%、討議への参加度・積極性 30%、課題レポート 20%で総合的に評価する。		
● 参考文献	講義の中で必要に応じて紹介する。		

授 業 項 目 (内 容)
呼吸器系(気管、気管支、肺)の解剖と防御機能
呼吸器系(気管、気管支、肺)の生理、呼吸機能検査
肺炎の疫学、診断、治療
慢性下気道感染症の疫学、診断、治療
肺真菌症の疫学、診断、治療
気管支喘息の疫学、診断、治療
COPDの疫学、診断、治療
間質性肺炎の最新の知見、治療
原発性肺癌の疫学、診断、治療
原発性肺癌の最新の分子標的治療・免疫療法
急性呼吸不全の病態生理
肺と環境(職業性肺疾患)
臨床検査・X線検査法
呼吸器内視鏡検査法
禁煙指導